

夕暮れの港で、赤く熱した鉄を打つ。

例えるならそれは、温感マッサージのようなものです。金槌で打たれた鉄たちは元気にのびのびと、躍動感に溢れた姿へと変わっていきます。ゆるやかに続けてきたこの活動は13年目を迎え、宇野港のパブリックアート「舟底の記憶」には、たくさんの元気が集まりました。

今回皆様に叩いて頂いた鉄たちも、11月に作品に取り付けます。ぜひお気軽に、ご参加下さいませ。

鉄作家 小沢敦志

ぺちゃんこにするワークショップ

in 宇野港

2026年9月21日

宇野港第一突堤（岡山県玉野市）

16:00-17:30

予約不要・参加無料・対象年齢5歳以上

主催 瀬戸内国際芸術祭たまの☆おもてなし推進委員会

企画 NPO 法人瀬戸内こえびネットワーク

anave